

令和5年8月3日

救護施設彦山の森における新型コロナウイルス感染者発生のお知らせ
(第1報)

令和5年8月3日、当社会福祉法人 長崎厚生福祉団が運営する「救護施設彦山の森」のご利用者1名に発熱があり、抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルス陽性が判明しました。

上記の結果を踏まえ、嘱託医師と相談の上、接触者となる利用者と職員合計41名(ご利用者15名職員26名)について、抗原検査を実施しました。

その結果、ご利用者4名の陽性が判明しました。

本日、ご利用者5名の陽性が判明しています。

この結果につきましては嘱託医師へ報告を行っており、今後の対応について相談しております。引き続き嘱託医師としっかり連携をとり対応していきます。

陽性となったご利用者については全員施設療養中です。

他のご利用者にも発熱など症状がある場合は、引き続き検査を実施していきます。

これらの状況を踏まえて、当該施設において、下記対策を実施しています。

- ①ご家族面会の中止
- ②実習受入の中止
- ③ご利用者の入浴の中止(入浴については清拭等で対応)
- ④入所・退所の中止
- ⑤ゾーニングを実施して隔離対応

なお、状況に変化があり次第情報の開示を行ってまいります。

ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

地域住民のみならず、当法人のサービスをご利用くださっている方々とそのご家族、関係機関のみならずにご心配とご不安を与えることとなり、深くお詫び申し上げます。

今後ご利用者及び職員の健康状態の経過観察を行うとともに、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

令和5年8月3日
社会福祉法人 長崎厚生福祉団
理事長 千々岩 源士